



クリスマス献金のお願い

期間:2024年11月5日(火)~2025年1月6日(月)

梅花女子大学では毎年、クリスマスの意義を味わうため献金を行っています。献金とは単なる募金ではなく、神への感謝や献身の思い(与えられた使命に仕える決意)を形に表す象徴的な行為です。そうであれば、無事にクリスマスを迎えられることの感謝などを、形にしてお献げくださったらと思います。しかしもちろん、隣人愛の精神による募金としてお献げくださっても結構です。みなさまのご協力をお願い致します。そうして集められた献金は、梅花女子大学が長きにわたって関係を持ってきた社会福祉施設、また今年度は特に9月の大雨により深刻な被害が発生している能登半島被災地への支援金として用います。そのため期間開始を例年より早めております。皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。詳細は以下をご覧ください。

◎ 献金の送り先(予定)

- 1 能登半島地震・大雨災害被災地への支援金
- 2 関連社会福祉施設へのクリスマス支援金

児童養護施設 救世軍希望館、レバノン・ホーム

障がい者施設 止揚学園

心臓疾患をもつ子のための保育園 パンダ園

- 3 ガザ地区 アハリー・アラブ病院支援金

◎ 献金の方法

- 1 献金を封筒などに入れ、澤山記念館1階にある宗教部事務室までお届けください。
- 2 澤山記念館1階北側ロビー、緑風館1階入口、F棟エントランスホール、B棟1階総務部(教職員のみ)に献金箱を設置していますので、そちらに入れて下さい(毎日宗教部で回収しています)。

150th

Toward the 150th
Anniversary in 2028



Anno Domini 2024

心をつなぐクリスマス



梅花女子大学
宗教部



「わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。
人がわたしにつながっており、わたしもその人につながっていれば、
その人は豊かに実を結ぶ。」
—ヨハネによる福音書15章5節



Anno Domini 2024
梅花女子大学
クリスマス関連行事案内

今年も、イエス・キリストの誕生を祝うクリスマスが近づいてきました。
キリスト教の暦では、クリスマスの4週間前からアドベント（待降節）の期間に入ります。闇の深まるこの季節、代々のキリスト者はこの4週間で、クリスマスを迎えるための準備の期間として定め歩んで参りました。クリスマスのお菓子を作ったり、ろうそくを灯したり、クリスマス市を立てたり、街を電飾で彩ったり——様々に工夫を凝らして、希望の光の誕生を祝うクリスマスを目指して進みます。

2024年、わたしたちは「心をつなぐクリスマス」という標語を掲げ、このアドベントの期間を歩みます。キャンパスに電飾を灯して、クリスマスの飾り付けを行います。また右記のとおり、幾つかのアドベント/クリスマスの行事を企画しています。

この時をとおして、暗闇に輝く光として神が人となってこの世界に生まれ、その愛を示してくださったクリスマスの意義を、深く学び味わいたいと思います。そのことで、本学の建学の精神に思いを傾けることが出来ればと願っています。

争いや憎しみには愛と平和を、悲しみには慰めを、絶望には希望を与えてくださるよう、共に祈りましょう。

みなさまがよいアドベント、クリスマスの時を過ごされますように。



Nov.
★アドベント点灯式

日時：11月21日（木）17：50～18：20

場所：学生会館前
（雨天の場合は澤山記念館北側ロビー）

ツリー点灯：河村圭子（本学学長）

司式：高田太（本学宗教部長）

梅花女子大学におけるアドベントの開始を告げるのがこの点灯式です。キャンパス内の電飾を灯し、クリスマスの歌を歌って、クリスマスに向けての歩みを開始します。

Dec.
★アドベント音楽礼拝

日時：12月2日（月）13：00～14：10

場所：澤山記念館1階礼拝堂

アドベント、クリスマスの音楽に焦点を当てて、これを味わう音楽礼拝です。今年も本学吹奏楽部の皆さんと一緒に、アドベントやクリスマスの音楽・賛美歌を紹介します。

Dec.
★クリスマス礼拝

日時：12月23日（月）13：00～14：30

場所：澤山記念ホール

講師：小西望（日本基督教団天満教会牧師）

梅花女子大学の年間行事としてのクリスマス礼拝です。全ての学生、教職員の方が対象です。燭火点灯、聖歌隊合唱など、クリスマス特別プログラムによる礼拝を企画しています。今年も、歴史において本学園と特別の繋がりを持つ天満教会から、小西先生をお招きします。